



新宮東中だより

学・絆・鍛



令和6年12月2日 NO.8

新宮町立新宮東中学校

校長 藤田 勉

総生徒数451名

1年生	2年生	3年生
140名	166名	145名

今年も残り1カ月、まとめの時期

12月に入りました。いよいよ2学期の、そして2024年のまとめの時期です。学期の初めに立てた目標はどの程度達成に近づいているのでしょうか？

この機会にぜひ1つ考えてほしいのは、皆さんが自分の立てた目標を達成するために、どう行動したか、どれくらい本気で行動したかです。もしも、行動が足りていないのであれば、まだ間に合います。もう一度やる気スイッチを入れ直して、この1カ月をより一層頑張ってください。

また、「まとめる」とは、バラバラになっていたいくつかのものを集めて整理することです。私は、皆さんが、2学期そしてこの1年間に学んだことや体験したことを集めて整理する中で、新しい何かを見つけたり、創り出したりすることもできるのではないかと考えています。残り1カ月、皆さんの2学期を「まとめる姿」に期待しています。

東中減災の日、引渡し訓練！

11月9日(土)(新宮町教育の日、東中減災の日)に、「引渡し訓練」を実施しました。

これは、大雨等の災害を想定し、もしもの時に、生徒の皆さんを保護者の方にスムーズに引き渡すことができるようにするために取り組んでいます。今年度は、上府区をドライブスルー方式の対象とし、通常の引渡しと並行して行いました。

今回は、全校生徒が一旦体育館に避難し、迎えにくる保護者の車をふれあいの丘公園駐車場に止めるとともに、車の通行ルートを変更して試みました。

昨年度よりスムーズだった面もあるようですが、公園駐車場に行くまでかなりの渋滞が発生していたようです。保護者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。



【体育館に集まった生徒の様子】



【ドライブスルーの様子】

今回の課題を整理し、次年度に活かしていきたいと思います。

「未災地」という言葉があります。「人はともすれば、自分は災害に遭わないと思いがちです。もし災害に遭遇しても自分は助かると思っています。そんな人たちに、被災していない地域は、『被災しない地域』ではなく、被災の一步手前にいるという意識を持ってほしくて「未災地」という言葉をつくりました。」これは、防災教育学会会長 諏訪清二 氏の言葉です。

最近「何十年に一度あるかないかの災害」も多く発生しています。私たち新宮東中学校でも、「一步手前にいるという意識」を持ってこれからも防災教育に取り組んでいきたいと思ひます。協力をよろしくお願ひします。

糟屋区中文連がありました！

11月17日(日)、糟屋区中学校文化連盟第26回総合発表会が、クリエイト篠栗で行われました。

本校からも、美術や理科、家庭科などの展示作品の出品、国語の弁論大会や吹奏楽部の演奏での発表など、多くの生徒が作品を出品したり、参加したりしていました。



【本校生徒の展示作品の一部】

中文連の発表会は、本校の文化週間とはまたひと味ちがった多様な作品や発表にふれることができまひす。感性を豊かにしてくれます。今後も積極的に参加してほしいと思ひますし、本校でも引き続き、文化的な取組を大切にしていまひましよう。

12月の主な行事(予定)

12/ 2 (月)	交通安全指導
4 (水)	シェイクアウト訓練
6 (金)	授業参観(1, 2年)
8 (日)	修学旅行(2年生)(~10日)
11 (水)	チャレンジ議会、2年生振替休日
16 (月)	新入生中学校体験・保護者説明会
24 (火)	2学期終業式、生徒会退任式・認証式
1/ 8 (月)	3学期始業式・表彰式、交通安全指導
9 (火)	給食開始、3年生学力分析テスト